Solvvy

2027年6月期 第1四半期

決算説明資料



Solve with idea, Solve with you.

まだ世界になかった答えを、ともに。

Solvvy株式会社（東証グロース：7320）
2026年11月12日

FY2027 1Q決算のポイント

3つのポイント

2027年6月期 第1四半期（2026年7月～9月）の決算概要と、通期計画の進捗、中長期の成長に向けた取り組みをご説明します。

01 1Q業績は、売上・利益とも1Q公表値を上回り、順調な滑り出し

1Q公表比 売上高+10.8%・営業利益+48.1%・経常利益+36.7%
前年同期比 売上高+8.3%・営業利益+17.3%・経常利益+23.2%

02 住宅領域が前年同期比+21.1%と好調に推移、業績を牽引

中古住宅向け保証の獲得増加と積み上がった前受収益からの売上が寄与
セグメント別売上高 1,154百万円（前年同期比+21.1%）

03 来期以降の売上高CAGR20%超へ、新サービスを軸に成長を加速

マイクラスアプリ（11/4）・KROX（来春）をローンチ
いずれも来期以降の業績寄与を見込む

© Solvvy Inc.

Solvvy

01

第1四半期決算

Q1 FINANCIAL RESULTS



FY2027 1Q HIGHLIGHTS

1Qは、売上・利益とも 1Q公表値を上回る好スタート

売上高（1Q公表比）

1,661百万円｜1Q公表値 1,500百万円を上回る

+10.8%

営業利益（1Q公表比）

236百万円｜1Q公表値 160百万円を上回る

+48.1%

前受収益（前年同期末比）

残高 185億円（2026年9月末）

+20.3%



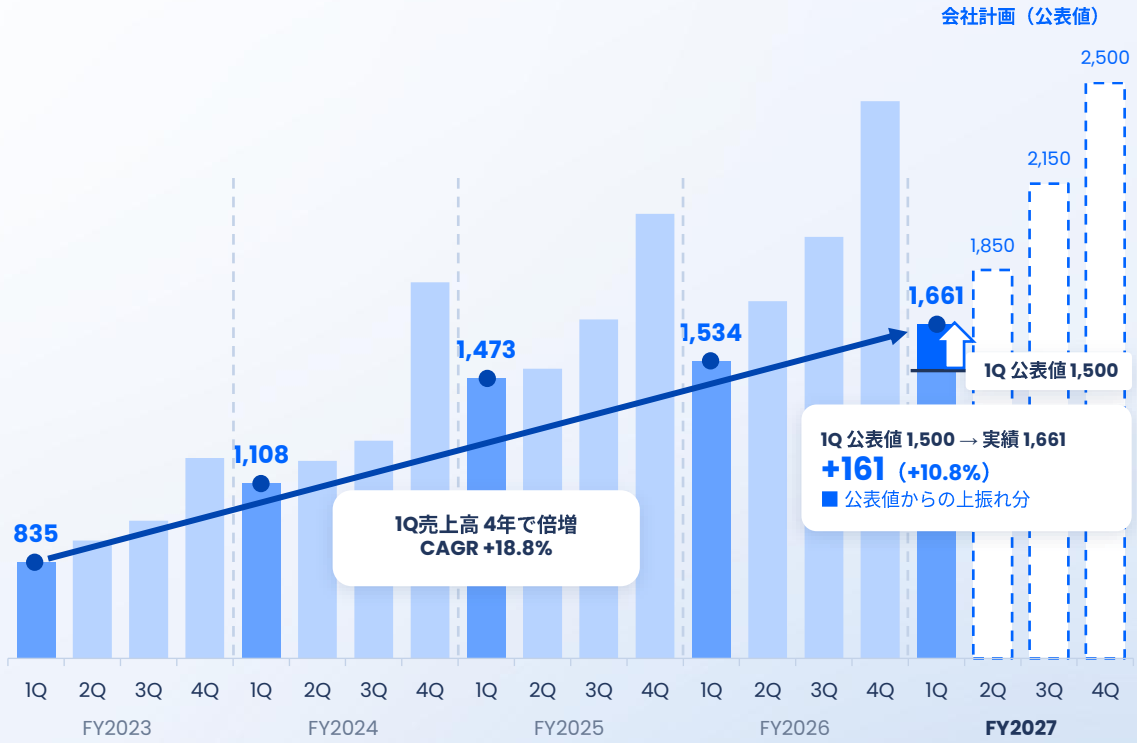
※前受収益は連結の「前受収益＋長期前受収益」
※うちHomeworthTech事業の前受収益残高は179億円（2026年9月末）

四半期ごとの売上高推移

1Q売上高は 4年で倍増、 1Qとして過去最高

第1四半期の売上高は4年で倍増（年平均成長率**+18.8%**）、毎期1Q→4Qへと右肩上がりで伸びています。当1Qの実績は、公表値**+10.8%**の上振れとなり、1Qとして過去最高の売上を更新しています。

売上高（百万円）



※1Qを濃色で表示、FY2027 2Q〜4Q（点線）は会社計画
※CAGRはFY2023→FY2027の1Q比較

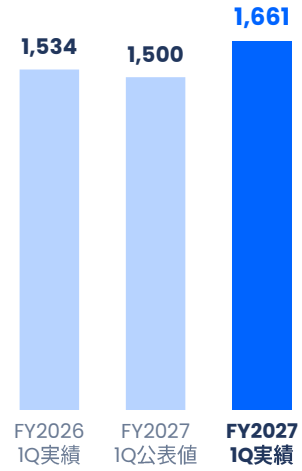
© Solvvy Inc.

FY2027 1Q 業績

売上・利益ともに、前年同期・1Q公表値を上回る

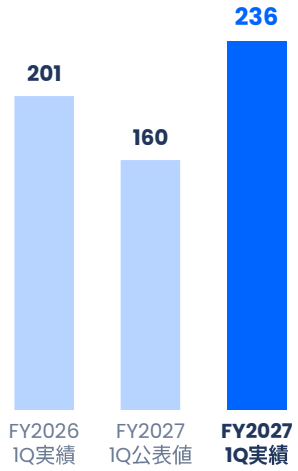
中古住宅向け保証を中心に住宅領域の保証獲得が好調に推移し、売上高は1Q公表値を**10.8%**上回りました。
販管費は概ね計画通りに推移したため増収分の多くが利益に表れ、営業利益は1Q公表値を**48.1%**上回りました。
経常利益は、手元資金の運用収益や投資不動産の賃貸収益などの営業外損益228百万円を加え、464百万円となりました。

売上高
（百万円）



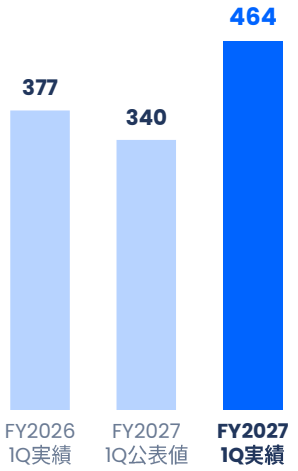
前年比 **+8.3%**
公表比 **+10.8%**

営業利益
（百万円）



前年比 **+17.3%**
公表比 **+48.1%**

経常利益
（百万円）



前年比 **+23.2%**
公表比 **+36.7%**

※1Q公表値は2026年8月14日公表「2026年6月期 決算説明資料」より掲載（単位：百万円）

© Solvvy Inc.

セグメント別売上高

住宅領域の保証獲得が好調、業績を牽引

HomeworthTech事業（住宅）は保証獲得が好調に推移しました。ExtendTech事業は、一部取引先における機器供給時期の都合による売上の計上時期ずれや教育ICT領域の縮小等により前年同期比81.3%、LifeTech事業はライフスタイルDX領域の案件が寄与しました。



HomeworthTech事業（住宅）
1,154百万円
前年同期 953百万円

・中古住宅向け保証サービスを中心に保証獲得が好調
・積み上がった前受収益からの売上計上が拡大

前年同期比 121.1%｜セグメント利益 515百万円

ExtendTech事業（非住宅）
341百万円
前年同期 420百万円

・再エネ領域の案件を中心に取引先事業者数は拡大
・一部取引先における機器供給時期の都合により、一部売上の計上が時期ずれ
・教育ICT領域は順次縮小
・期初計画通り下期の業績伸展を見込む

前年同期比 81.3%｜セグメント利益 242百万円

LifeTech事業（SI他）
157百万円
前年同期 150百万円

ライフスタイルDX領域（マイクラス等）の案件が寄与

前年同期比 104.0%｜セグメント利益 35百万円

※当第1四半期より「FinTech事業その他」を「その他」に変更し、報告セグメントから除外しております。

© Solvvy Inc.

1Q実績と計画・財務状態

四半期計画に対し、1Qは全項目で計画超過 財政状態も安定推移

下期偏重の業績傾向を織り込んだ四半期計画に対し、1Q実績は**売上高・営業利益・経常利益のいずれも計画を上回りました。**

財務状態は前期末から安定して推移しています。自己資本比率の水準は、前受収益を負債に計上する会計処理によるものです。

1Q実績と計画の比較（百万円）

	1Q実績	1Q計画	計画比	上期計画	進捗率	通期計画	進捗率
売上高	1,661	1,500	110.8%	3,350	49.6%	8,000	20.8%
営業利益	236	160	148.1%	680	34.8%	1,900	12.5%
経常利益	464	340	136.7%	1,080	43.1%	2,700	17.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	307	–	–	706	43.6%	1,765	17.4%

※計画は2026年8月14日公表「2026年6月期 決算説明資料」より掲載
※四半期純利益は四半期別の計画を公表していないため、計画比は記載しておりません。

財務状態（2026年9月末）（百万円）

総資産	純資産	自己資本比率
34,278	5,502	16.0%
前期末 34,423	前期末 5,535	前期末 16.0%

自己資本比率は、保証料の未経過分を前受収益として負債に計上する会計処理により構造的に低位となります。前受収益は有利子負債と異なり、将来のキャッシュアウトを伴いません。

純資産の減少は、保有する投資有価証券の時価が前期末から下落し、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。未実現の評価差額のため、損益への影響はありません。

© Solvvy Inc.

前受収益の残高推移

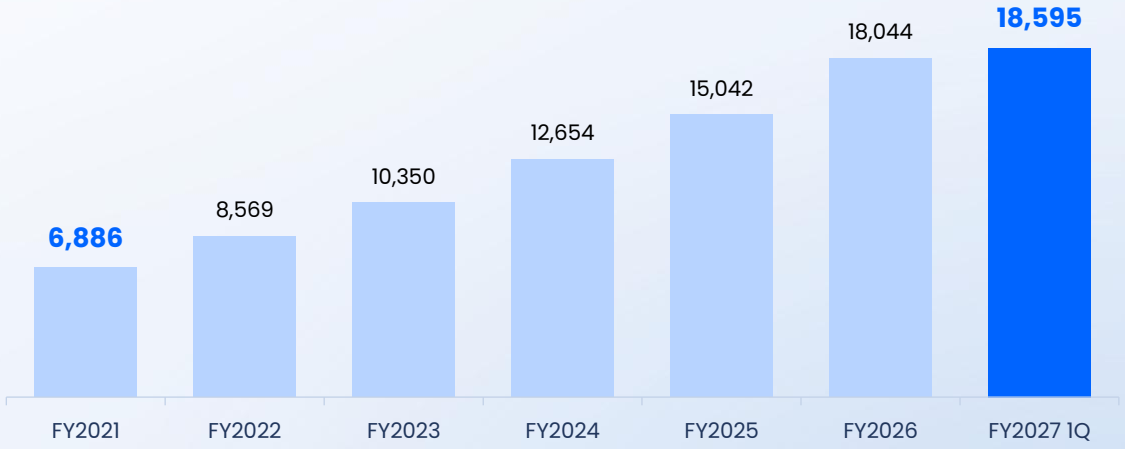
前受収益は185億円、前年同期末比+20.3%で拡大

保証料のうち期間未経過分は「前受収益」として計上され、保証期間にわたり順次売上高に振り替えられる**将来の確定売上**です。

残高（2026年9月末）	前年同期末比	2021年6月末からの拡大
18,595百万円	**+20.3%**	**2.7倍**

前受収益（B/S） ▶ 保証期間にわたり順次取り崩し ▶ **売上高（P/L）**として計上

前受収益の推移（百万円・各期末　連結）



※前受収益＝前受収益＋長期前受収益

© Solvvy Inc.

02

成長戦略

GROWTH STRATEGY



注力領域　1Q～足元の進捗

今期の注力領域は順調に進展中

リスキリング

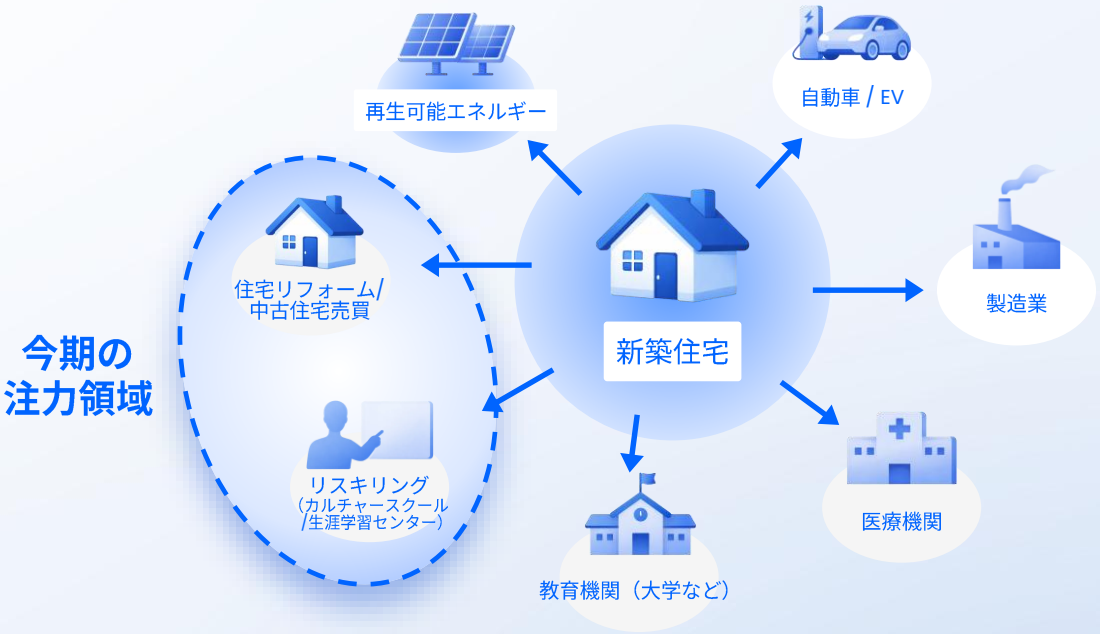
マイクラスアプリがローンチ

朝日カルチャーセンターで、既に提供する基幹システム「マイクラス」と連動する受講生向けアプリを提供開始

住宅リフォーム

KROXを来春ローンチ予定

ジャックスとの資本業務提携にもとづき、ジャックス加盟店向けに展開

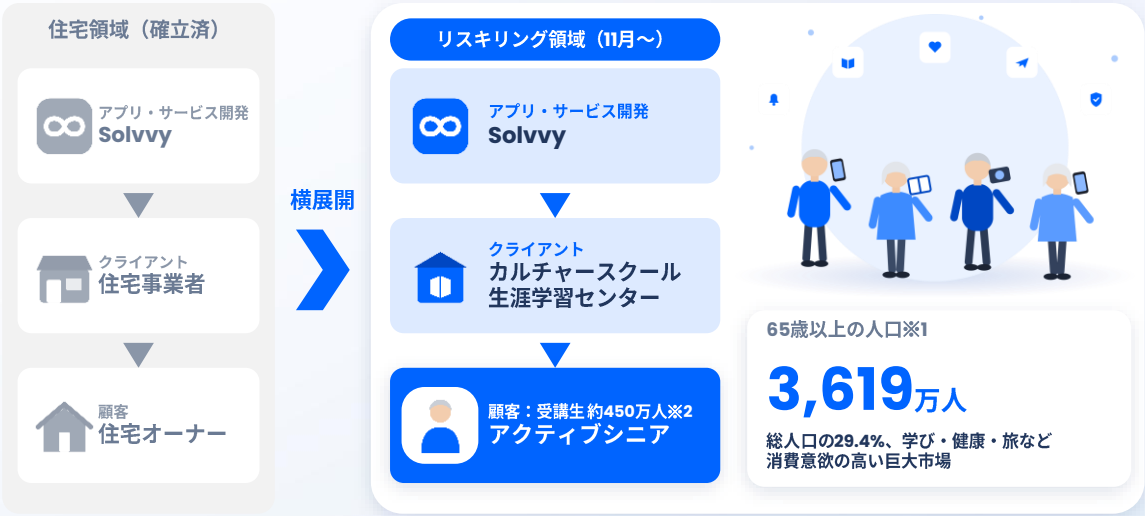


© Solvvy Inc.

リスキリング　マイクラスアプリ

住宅で培ったモデルを**アクティブシニア市場**へ横展開

住宅領域では、住宅事業者をクライアントに、その先の住宅オーナーへサービスを届ける**BtoBtoCモデル**を確立しています。
11月より朝日カルチャーセンターでマイクラスアプリの提供を開始しており、同じモデルをカルチャースクールに横展開し、受講生である**アクティブシニア層**へのアプローチを本格化します。



導入スクールとの共同プロモーションを展開

導入スクール
受講生との接点・信頼・ブランド

×

Solvvy
データ分析に基づく高い商品開発力

▶

受講生（アクティブシニア）へ
暮らしの安心・健康・学びを届ける

朝日カルチャーセンター **11月より** マイクラスアプリ提供開始

※1 総務省統計局「人口推計」（2025年9月15日現在）　※2 マイクラス導入スクールの受講生数（当社推計）

© Solvvy Inc.

住宅リフォーム　KROX

リフォームの取引に金融と保証をエンベデッド

ジャックスと共同で、リフォーム契約DXプラットフォーム「KROX」の開発を進めており、リフォーム事業者の見積・契約業務に、**ローン申込・決済と保証を組み込み、完全ペーパーレス**を実現します。
リフォーム事業者と施主が、金融・保証をシームレスに利用できる**「エンベデッド・ファイナンス」**型のスキームです。



※画面・機能は開発中のものであり、変更となる可能性があります

© Solvvy Inc.

KROX　今後の展開

ジャックスとともに リフォーム市場 への浸透を目指す

来春、このスキームをジャックスの加盟店向けにローンチを予定しており、**国内有数の加盟店網**を起点に、ローン利用の有無を問わず、加盟店の取引全体へと利用を広げます。
ジャックスとともにシェアを高め、7.5兆円のリフォーム市場への浸透を目指します。



※1 矢野経済研究所「住宅リフォーム市場に関する調査」（2026年7月）2025年推計値　※2 ジャックス「統合報告書2026」2025年度実績
※円の大きさは、住宅リフォーム市場規模とリフォームローン取扱高の面積比によるイメージ（当社作成）

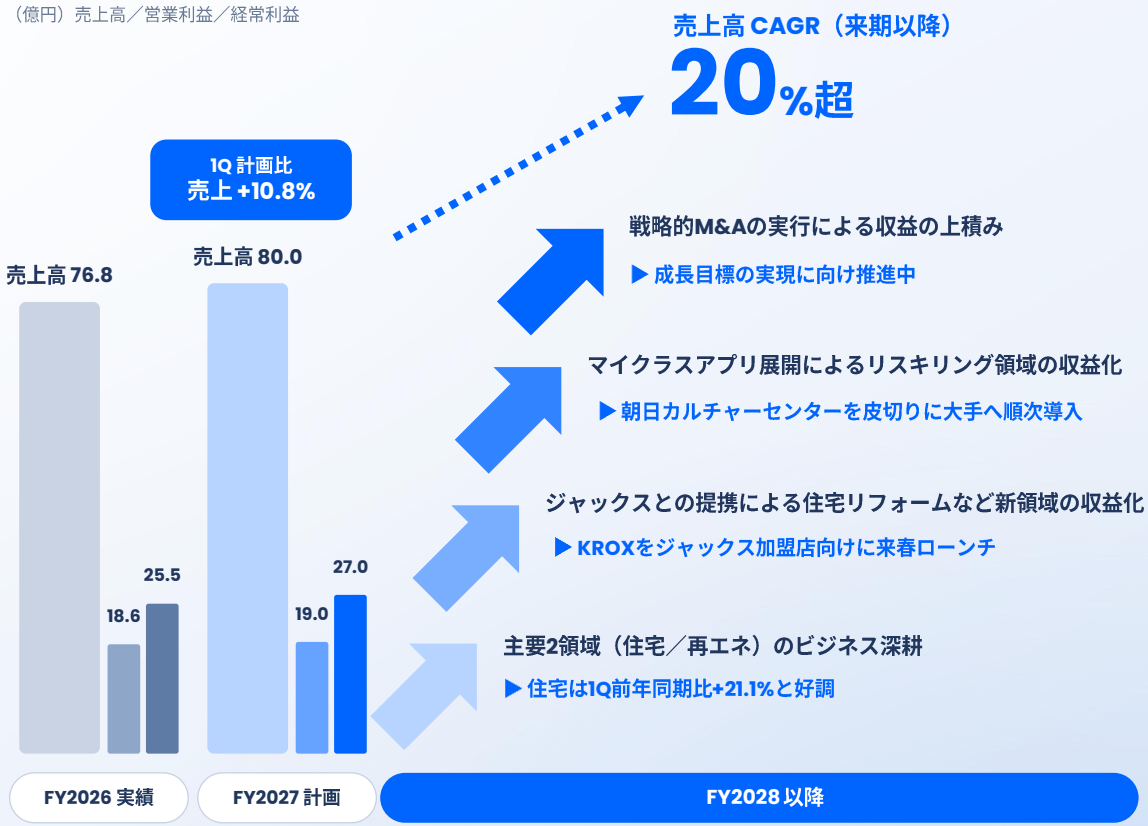
© Solvvy Inc.

Solvvy

業績成長イメージ

来期以降、
売上高CAGR 20%超
の成長を目指す

今期は蓋然性の高い数値のみで計画を策定し、1Qは計画を上回って推移しています。
来期以降は**4つの成長施策**で売上高CAGR 20%超を目指します。



※2026年8月14日公表「2026年6月期 決算説明資料」P.20の業績成長イメージを、1Q時点の進捗で更新したもの

© Solvvy Inc.

03

株主還元

SHAREHOLDER RETURNS



株主還元方針

配当性向30%を目標に、配当を段階的に引き上げ

1株当たり配当金は毎期増配し、
2027年6月期は前期比**+50%**の
年30円を予想しています。

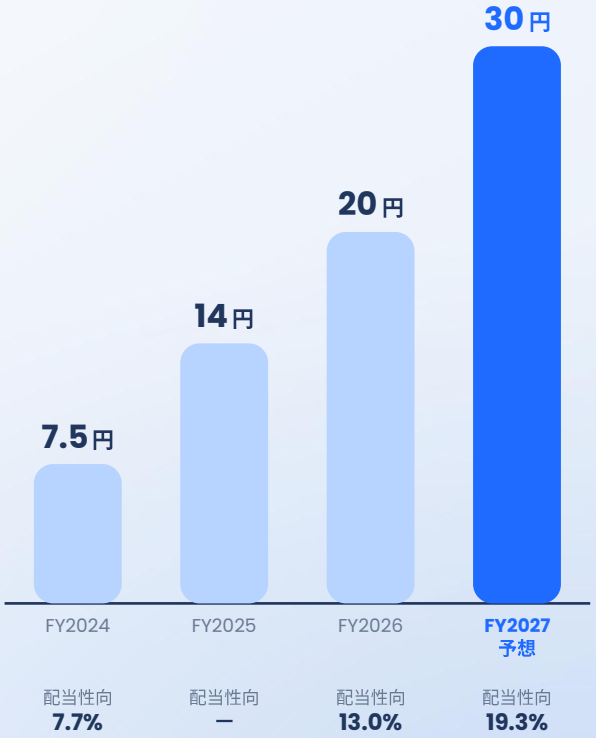
目標とする配当性向

30%

成長投資との
バランスを取りながら、
段階的に引き上げる方針

※株式分割考慮後、配当性向は決算短信の記載値
（FY2025は当期純損失のため記載なし、FY2027は業績予想ベース）

1株当たり配当金



© Solvvy Inc.

自己株式の取得

機動的な資本政策の一環として**自己株式の取得を決定**

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行、**資本効率の向上と株主価値の創出**に向けた施策として、自己株式の取得を決定しました。

詳細は、2026年11月12日公表の適時開示「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

今回の自己株式取得の概要

取得し得る株式の総数（上限）	株式の取得価額の総額（上限）	取得期間
200,000株 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.81%	**300百万円**	**2026年11月13日～2027年1月31日**

取得対象株式の種類：普通株式　※ 市場動向等により、全部または一部の取得が行われない可能性があります。

（参考）2026年9月30日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数（自己株式を除く）	11,077,334 株
自己株式数	919,920 株

（参考）直近の自己株式取得の実績

取得期間	取得株式数	取得価額	取得し得る株式の総数（上限）／取得価額の総額（上限）
2025年8月14日～12月5日	**250,000株**	**387百万円**	250,000株／500百万円
2026年2月16日～6月23日	**192,200株**	**299百万円**	220,000株／300百万円
合計	**442,200株**	**687百万円**	

※決議日は2025年8月13日・2026年2月13日、取得期間は取得開始日から取得終了日まで（約定ベース）
いずれも東京証券取引所における市場買付け、取得価額は百万円未満切り捨て

© Solvvy Inc.

まとめ

1Qは計画を上回り、成長への確度を高める好スタート

01 1Q業績は、売上・利益とも1Q公表値を上回る

1Q公表比 売上高+10.8%・営業利益+48.1%・経常利益+36.7%
前年同期比 売上高+8.3%・営業利益+17.3%・経常利益+23.2%

02 住宅領域が前年同期比+21.1%と好調、業績を牽引

中古住宅向け保証の獲得拡大が寄与、セグメント利益515百万円

03 来期以降 売上高CAGR 20%超へ、成長を加速

マイクラスアプリ（11/4）・KROX（来春）は来期以降の業績寄与を見込む

配当性向30%を目標に、配当を段階的に引き上げ、成長を株主の皆さまと分かち合います

© Solvvy Inc.

ご清聴ありがとうございました

まだ世界になかった答えを、ともに。

Solve with idea,
Solve with you.





参考資料

APPENDIX

本編を補足するデータです。
ご質問の際などにご参照ください。

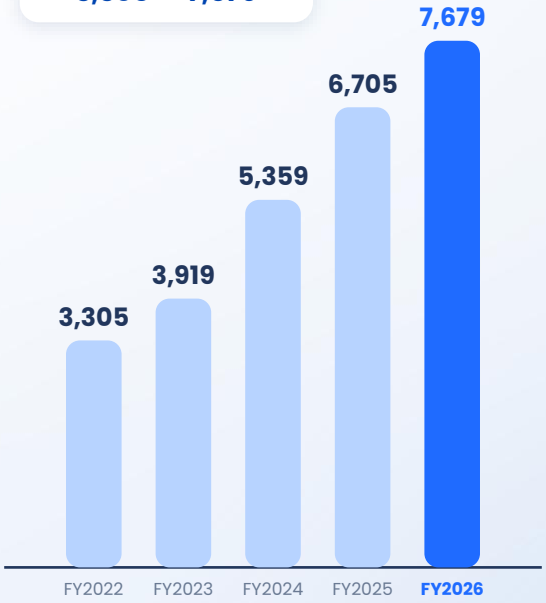
参考資料　年度業績の推移

4年で売上高2.3倍、経常利益3.3倍

2022年6月期から4年で、売上高は**2.3倍**、経常利益は**3.3倍**に成長。
売上高・経常利益ともに毎期過去最高を更新しています。

売上高（百万円）

売上高 4年で**2.3倍**
3,305 → 7,679



経常利益（百万円）

経常利益 4年で**3.3倍**
767 → 2,552



© Solvvy Inc.

財務データ集①
損益・主要KPI

連結損益計算書の主要項目と、HomeworthTech事業の主要KPIの推移です。

連結損益計算書・キャッシュ・フロー（百万円）

	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027 1Q	FY2027 通期計画
売上高	5,359	6,705	7,679	1,661	8,000
売上原価	1,356	1,897	2,029	489	–
売上総利益	4,003	4,807	5,649	1,171	–
販売費及び一般管理費	2,762	3,187	3,789	935	–
営業利益	1,240	1,620	1,860	236	1,900
経常利益	1,512	1,977	2,552	464	2,700
親会社株主に帰属する当期純利益	973	△628	1,743	307	1,765
営業キャッシュ・フロー	922	2,099	1,673	–	–

HomeworthTech事業 主要KPI（百万円）

	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027 1Q
新規契約獲得金額	4,508	5,421	6,890	1,711
前受収益・長期前受収益残高（HWT）	11,746	14,203	17,337	17,931
電子マネー未使用残高	2,362	2,604	2,977	3,080

※ 百万円未満切り捨て
※ FY2027/6 1Qの新規契約獲得金額は四半期、その他KPIは期末残高

© Solvvy Inc.

財務データ集②
財政状態・各種指標

連結貸借対照表の主要項目と、
1株当たり指標の推移です。

連結貸借対照表（百万円）

	2025年6月末	2026年6月末	2026年9月末
総資産	29,619	34,423	34,278
純資産	4,190	5,535	5,502
自己資本比率	14.1%	16.0%	16.0%
現金及び預金	3,298	3,528	2,851
売掛金	2,515	4,962	5,130
前受収益＋長期前受収益	15,042	18,044	18,595
前払費用＋長期前払費用	5,291	6,252	6,427
有利子負債	2,273	2,121	2,376

1株当たり指標

	FY2025	FY2026	FY2027
1株当たり当期純利益（円）	△56.95	153.70	27.78（1Q）
1株当たり配当金（円）	14.00	20.00	30.00（予想）
配当性向	―	13.0%	19.3%（予想）
ROE	△17.5%	36.0%	―

※ 百万円未満切り捨て
※ 1株当たり指標は2025年7月1日付株式分割の遡及調整後

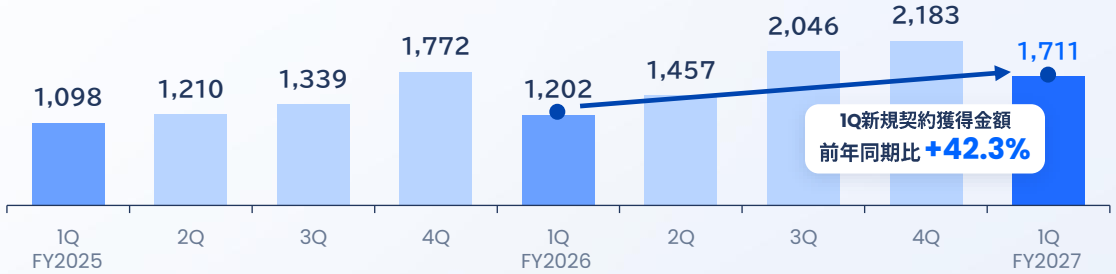
© Solvvy Inc.

参考資料　主要KPI

将来売上の源泉、新規契約獲得金額の推移

HomeworthTech事業では、保証料の未経過分が前受収益として積み上がり、保証期間にわたり売上高に計上されます。**業績の先行指標である新規契約獲得金額**を主要KPIとして開示しています。

HomeworthTech事業 新規契約獲得金額（百万円・四半期）



決算短信で開示しているKPI（百万円）

	項目	FY2026 1Q	FY2027 1Q	前年同期比
HomeworthTech（住宅）	新規契約獲得金額	1,202	1,711	142.3%
	前受収益・長期前受収益残高	14,679	17,931	122.2%
	保証サービス売上高	838	1,025	122.2%
	電子マネー未使用残高	2,683	3,080	114.8%
ExtendTech（非住宅）	再生可能エネルギー売上高	275	244	89.0%
	家電・その他売上高	145	97	66.6%
LifeTech（SI他）	コーポレートDX売上高	57	22	38.1%
	ライフスタイルDX売上高	93	134	145.0%

※ 前受収益残高はHWT事業のセグメント計上額

© Solvvy Inc.

参考資料

会社概要

社名	Solvvy 株式会社 ／ Solvvy Inc.
設立	2009年3月
上場証券取引所	東京証券取引所 グロース市場（証券コード：7320）
代表者	代表取締役社長　安達 慶高
従業員数	約400 名（グループ、2026年9月末時点）
本社所在地	東京都新宿区西新宿4-33-4
その他拠点	大阪・福岡・仙台
資本金	212,336千円（2026年9月末時点）

© Solvvy Inc.

参考資料

IT・金融・保険のプロが、共同で経営する

ITコンサル・起業、銀行、損害保険。異なる専門性を持つ3人の代表取締役が、「保証」と「テクノロジー」を掛け合わせます。



IT

代表取締役副社長

西尾 直紀

アンダーセンコンサルティング（現 アクセンチュア）を経て、メディアシークを創業

金融

代表取締役社長

安達 慶高

三和銀行（現 三菱UFJ銀行）でデリバティブ等を担当。マーシュ・ジャパンでリスクコンサルティングに従事

保険

代表取締役副社長

荒川 拓也

日本火災海上保険（現 損害保険ジャパン）を経て、マーシュ・ジャパンで特殊な保険の手配を数多く手がける

© Solvvy Inc.

沿革

2009.03	日本リビング保証株式会社 設立
2009.09	住宅設備の延長保証を提供開始
2016.06	メンテナンス積立型保証サービスを提供開始
2017.04	中古住宅売買時の検査保証を提供開始
2018.03	東京証券取引所 グロース市場（旧マザーズ市場）に新規上場
2020.07	長期建物保証を本格展開開始
2021.09	家庭用蓄電池向け保証を提供開始
2024.11	株式会社メディアシークと経営統合、Solvvy株式会社へ商号変更
2026.09	株式会社ジャックスと資本業務提携契約締結

© Solvvy Inc.

免責事項

本資料は、Solvvy株式会社(以下、当社)についての一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への投資勧誘を目的とするものではございません。

本資料に記載される当社の実績・計画・見積もり・予測・その他将来情報については、現時点で入手可能な情報や現時点における判断・考えであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

また、本資料は、現時点で一般的に認識されている経済・社会等の情勢に基づいて作成しているものですが、経済情勢の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

掲載内容に関して、細心の注意を払い作成しておりますが、不可抗力により情報誤伝を生ずる可能性もありますのでご注意ください。

© Solvvy Inc.